

畜産学科

衛生管理方針

岩手県立農業大学校畜産学科は、当校の教育目標に基づき乳用牛及び肉用牛に係るすべての生産活動において次の事項について、継続的に飼養衛生管理の向上に努めます。

- 1 教育機関として畜産業を担う学生の育成に努めるとともに、健康な牛から安全で消費者に信頼される生乳と牛肉を届けることで地域社会に貢献します。
- 2 生産する生乳と牛肉の安全性を確保するために、農場 HACCP 認証基準に基づいた衛生管理システムを構築、維持し、継続的改善を図ります。
- 3 衛生管理方針、家畜衛生及び食品衛生に関する法令、条例及び規則を遵守します。
- 4 生乳と牛肉の安全性を確保するため、畜産学科の全学生及び職員に衛生管理の重要性を認識させ食品安全に関する知識の向上に努めます。

令和2年11月16日

岩手県立農業大学校 校長 菊池徹哉